

スタッフ紹介 Special Feature

しょくいんのしょうかい

しみず たかし
清水 隆

さかい ともこ
坂井 智子

4月からはこのメンバーでがんばってまいりますので、よろしくお願ひいたします。これからも、どうぞしろね図書館にご注目ください!

こばやし さえこ
小林 冴子

さいとう くみこ
斉藤 久美子

こんにちは!
しろね図書館です。

しんねんどからは、しんかんちょういしぐちを、ちゅうしん、あら、中心に、新たなスタートをきることになりました。しんかんリニューアル後では、れきだい3代目の図書館長となります。

うちやま かおり
内山 香

おおの けいこ
大野 恵子

かんちょう いしぐち みちお
館長 石口 道生

発

平成21年
4月1日
行

No.107

しろね図書館だより

発

新潟市立
白根図書館
行

くまのブラン

3月の

らいかんしゅ
来館者..... 16,402 人

かしたしさう
貸出冊数..... 16,624 冊

よやくけんすう
予約件数..... 392 件

りようしゃ
ブックバス利用者..... 95人

かしたしさう
ブックバス貸出冊数..... 293冊

よやく
予約ランキング

ただいま人気の本です。
しばらくおまちください。

- 1位 告白 (12名)
- 2位 聖女の救済 (11名)
- 3位 英雄の書 上・下 (8名)
- 4位 ガリレオの苦悩 (7名)
- 4位 悼む人 (7名)





くまとやまねこ

湯本香樹実 ぶん 酒井駒子 え
河出書房(Eサ)



なかよしの友だち・ことりを失ったくま。
ことりの死を受け入れられないくまは、ひとり暗い家の中に閉じこもってしまいます。
哀しみの日々の中、くまを訪れる、ひとつの出会い。心癒されるような音色に包まれながら、
ことりとの日々がひとつひとつ思い出されて……。

か けがえのないものをなくした哀しみと、それを受け止め、新たな一歩を踏み出すまでを描いた絵本です。モノトーンで描かれた美しい絵と、抑えのきいた端正な文章。単色の世界に、鮮やかだった日々を取り戻していくかのように、明るい色がさしこむ演出。それは、凍りついた大地と鉛色の空から解放され、いのちの芽吹く季節を思わせます。

先 日アカデミー賞をとったあの映画の英語タイトルは"departure"でしたが、この言葉には「別れ」や「旅立ち」といったニュアンスが込められています。まさにこの本は、もうひとつの"departure"ともいえるでしょう。

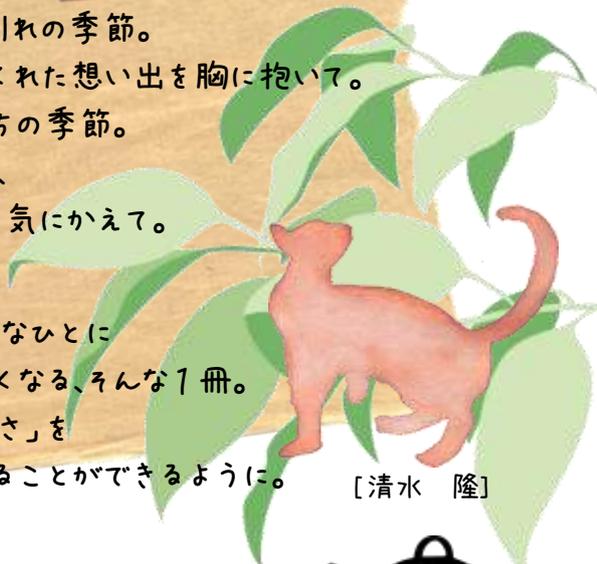
だって、ぼくたちは
ずっとずっといっしょなんだー

春 は、別れの季節。

あのひとがくれた思い出を胸に抱いて。
春は、旅立ちの季節。
別れの涙を、
前に進む勇気にかえて。

た いせつなひとに
読んでほしくなる、そんな1冊。
「きょうのあさ」を
笑って迎えることができるように。

[清水 隆]



4月の読書会

4月19日(日) 14:00~



この道一筋と心に決めても、

惚れた**男**の面影が
心をよぎる。

恋忘れ草

北原亞以子 著 (文藝春秋)



絵師、手習い師匠、
筆耕、料理屋……。
男性優位の社会の中で、
自立してひたむきに生きる
江戸の「キャリアウーマン」たち。
恋破れ、傷を背負いつつも
仕事に生きた、
私たちの哀歓を描いて
直木賞に輝いた連作集。

第101回 読書会

平成21年3月15日(日)
午後2時

『雨にもまけず粗茶一服』

(マガジンハウス)

松村 栄子 著



【あらすじ】

「これからは自分らしく生きることにしたんだ。」

主人公の遊馬(あすま)は、弱小茶道家元の跡継ぎを放棄して東京の家を出てきた十八歳。茶道が嫌で家出したのに、何の因果か、向かった先は茶道の本場、京都だった。そこで出会ったのは、ひとクセもふたクセもある、個性豊かな茶人ばかり。彼らに振り回されるドタバタのなかで、遊馬は葛藤し、そして大人になっていく。京の茶が香る、青春エンターテインメント。

【参加者感想】

漢字が難しく、しかも慣れない茶道用語が多いので、読み進めるのが少し大変だった。茶道の専門的な道具や、用語が出てくるのでピンとこなかった。

茶道をたしなんでいる人が読むととてもおもしろいと思う。

遊馬が家宝の茶杓をあっさり売りに行った所がおもしろかった。

同じ茶杓でも東京では価値が高く、京都ではそれほどでもなく、場所によって価値が違つことに驚いた。物の価値について考えさせられた

茶道だけでなく、剣道、弓道と3点セットの武家の茶道の流派がある事を知った。

お金を稼ぐために遊馬が、托鉢を始める発想がおもしろかった。

未来に向かって敷かれてしるしに對して、反発する遊馬の気持ちに共感を持てた。遊馬は家に反発して、家を出たからこそ初めていろんな事が分かり、成長したのだと思う。

自分の道を切り開くために、用意周到に準備をし、実行した弟の行馬(いくま)が子供とは思えないほどすごい。

京都の家元、巴家(ともえけ)の奈彌子(なみこ)さんが、跡継ぎ問題で失恋しかけていた部分がとても切なかつた。家と個人の幸せについて考えてしまった。

京都の巴家の長男が若くして亡くなった理由がすごく切なくて、悲しかった。

跡取りである長男は、責任の大きさ、重さなど、背負うものが違つのだと思つた。

京都ではお茶が身近なものだと知つた。

お茶は点てて味わっていたただけでなく、床の軸の意味を理解し、お花を愛でて、どんなお茶碗かしっかり見たりと、作法や多くの知識が必要なのだと知つた。奥深い世界で、まるで謎解きのように感じました。だからはまる人はとっぷりはまるのだなと思つた。

小千谷縮が出てきた。少しでも新潟つながりが出てくるとうれしい。

最後に出てくる遊馬の詩が、おもいきり宮沢賢治の「雨にもまけず」のパクリで笑えた。

色々な予想外の展開が盛りだくさんのお話だったので、すごくおもしろく、楽しんで読めた。

登場人物たちは茶道で日常的に日本文化に接しているが、全く接しないまま生きていく人も多くいるのだろうと考えさせられた。

この物語のこれからの行方がすごく気になる。続きが読みたい。

次回の読書会は
4月19日(日) 午後2時から

『恋忘れ草』 (文藝春秋)

北原 亞以子 著

読書会は、参加者が同じ本を読んでお互いを感じたこと、思ったことを自由に話し合う会です。本は、図書館力ウンターで貸出しています。どなたでもお気軽にご参加ください。お待ちしております。

(音藤久美子)

春のおでかけ



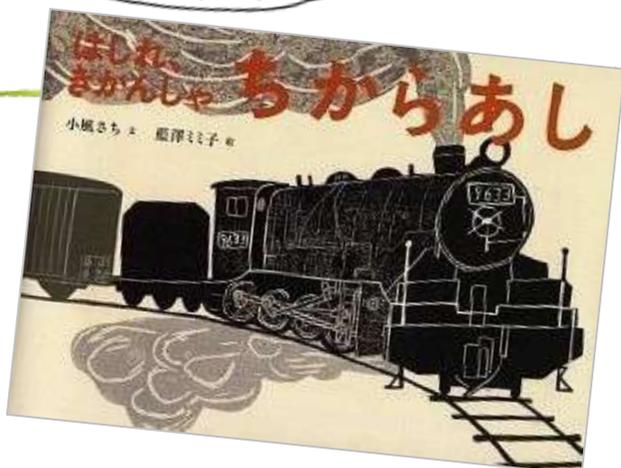
4月の 展示架



あたたかい日も多くなり、すっかり春めいてきましたね。
気分も体も軽くなって、外に飛び出したくなってきます。
春の陽気に誘われて、あなたもおでかけしませんか。
ちょっと気が早いかもしれませんが、
ゴールデンウィークもやってきます。
行楽のお役にたつ本はもちろん、
おでかけ気分を満喫できる本をあつめました。



子どもたちといっしょに



はしれ、ちからあし

蒸気機関車 ちからあしは やまみちも ごっごっ ごっごっ ごっごっ
ごっごっ。と、のぼって行きます。たくさんの貨車ひいて ちいさな町の ち
いさな駅へ走ります。戦争によって仲間を失った ちからあしも また町や
人々とおなじように傷ついています。でも、悲しみを乗り越えて復興のため
に大活躍。ちからあしの力強さ、ちからあしの心の様子までが絵本から私
たちに伝わってきます。この後、ちからあしは機関庫を去り、新たな場所
で再出発します。今もどこかの やまでは機関車が**ぼー！ ぼー！**と
汽笛を鳴らしているかもしれません。文を書いた小風さちさんは、「わに
わにシリーズ」で知っている方もたくさんいると思います。絵を描いた藍
澤ミミ子さんは、新潟市出身なんですよ。初の絵本制作だそうです。お二
人が創られたすてきな絵本をどうぞ、お子さんと一緒にお楽しみください。

小風 さち 文 藍澤 ミミ子 絵
(福音館書店)

4月の行事

4月4日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

4月19日(日)

読書会(ル42) 14:00~

4月11日(土)

おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

4月25日(土)

雑誌リサイクル
おはなしかご例会 10:00~
絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

4月18日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

5月2日(土)

絵本のじかん 14:10~
おはなし会 14:30~

4月のブックバス

☆4月からは、巡回スケジュールが新しくなります。
☆中学校への巡回は、3月で終了させていただきました。

コース	学校	停車時間	巡回日
月A	庄瀬小学校	13:10~13:40	4/20
火A	大通小学校	12:50~13:30	4/21
木A	新飯田小学校	10:10~10:30	4/9 4/23
	味方小学校	13:15~13:50	4/9 4/23
月B	根岸小学校	児童限定	4/13 4/27
火B	小林小学校	児童限定	4/14 4/28
	白根小学校	13:00~13:30	4/14 (4/28未定)
水B	白井小学校	13:00~13:30	4/15
木B	茨曾根小学校	10:15~10:35	4/16 4/30
	大鷲小学校	児童限定	4/16 4/30